

名古屋市千種生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市千種生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	令和2年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
千種区役所や千種区社会福祉協議会等と継続した地域連携を行っており、防災や人権分野においても「お客様参加型避難訓練」や「ボッチャ体験」を通して地域支援となる事業を行った。 また、センタースタッフの更新をこまめに行なうなど、積極的なセンターのPRに努めた。

名古屋市東生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局:教育委員会事務局＞

指定管理者	日本環境マネジメント株式会社		
主な業務内容	名古屋市東生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	令和2年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
コロナ禍で各種行事の実施が制限される中でも、大学との連携講座などを継続し、地域とのつながりを維持するよう努めた。 また、利用者意見を反映して、体育室の高窓カーテンを新調するなど、良好な学習環境を整備した。

名古屋市北生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市北生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	令和2年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
コロナ禍で施設内での学習活動の制限がある中でも、地域に出向きアウトリーチ型の事業を行い、地域や関係機関との連携に努めた。 施設内で行っている救命講習で習得した知識を活用して、迅速に傷病者対応したことで利用者の救命に貢献した。 また、16区でも利用者が多い館だが、利用者満足度調査で快適・施設・運営など、全体的に高い評価を得ている。

名古屋市西生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局:教育委員会事務局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市西生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定管理期間	令和2年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	・体育室の個人利用日の運用を利用者の意見を取り入れ変更し、利用率が上がった。
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	◎	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
利用者の立場に立って、体育室個人利用日の運用方法を見直したり、劣化した備品など随時更新し、きめ細やかな利用者サービスに努めた。 コロナ禍においても、障害者就労移行支援事業の職場体験実習の受け入れを行い、社会福祉協議会と共催した事業を開催し、各団体との連携協力に努めた。

名古屋市中村生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育局スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市中村生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
地元中学生の見学の受入れや、自主学習グループの活動支援、施設ブログで中村区の紹介をするなど、積極的に地域交流を行った。 また、新型コロナウイルス感染症や暑さ対策として、扇風機の貸出し等、利用者が過ごしやすい館内環境の整備に努めた。

名古屋市生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市中生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	令和2年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
集会室の床や壁の補修などの学習環境の向上や施設内の補修をこまめに行っており、利用者が快適に利用できるような環境づくりに努めた。 この点を含め、全体としては、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。

名古屋市昭和生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市昭和生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	令和2年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
外灯の照明をLED化し、光熱費の削減に取り組むとともに、体育室のスポットクーラー等を更新し、快適な学習環境の提供に努めた。 この点を含め、全体としては、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。

名古屋市瑞穂生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市瑞穂生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	令和2年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
1階ロビーや2・3階共有部に足踏み式消毒液やスタント固定式非接触体温計を設置するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も十分に行いながら、利用者が過ごしやすい館内整備に努めた。

名古屋市熱田生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市熱田生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
コロナ禍においても、継続した学習成果の発表の場の提供をするため、センターまつりの開催方法を見直し、実施することができた。作品展示についても、新型コロナウイルス感染防止対策を行い、多くの人に見ていただくことで、自主学習グループへの新規加入者を獲得できた。学びを継続させる生涯学習センターとしての役割を意識しながら、運営することができている。

名古屋市中川生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局:教育委員会事務局＞

指定管理者	ホームックス株式会社		
主な業務内容	名古屋市中川生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
指定管理者自主事業終了後に、自主学習グループの発足を支援し、3グループが新たに活動を開始した。 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいた利用率もほぼ戻ってきている。 また、館内の清掃を含め、利用者に快適に利用してもらえるように努めた。

名古屋市港生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市港生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
「港区らしさ」を大切に、区役所などの区内公所との連携を深めたほか、港区の地域性を生かした自主事業を実施した。 また、安心・安全に施設を利用してもらえるよう、館内整備や清掃に努めた。

名古屋市南生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市南生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
利用者の快適で安全な学習環境を提供するため、各種体育器具の補修や更新を行うとともに、給湯室の換気扇の汚れなどを職員自ら率先して清掃し、館内の美化に努めた。 また、区役所と共催して「親子ボッチャ教室」を開催するなど、継続して地域連携に努めた。

名古屋市守山生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	ホームックス株式会社		
主な業務内容	名古屋市守山生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	令和2年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
自主学習グループの新規開設やグループ活動の活性化に積極的に協力した。 また、施設の修繕に迅速に対応し、館内の清掃を含め、利用者に快適に利用してもらえるように努力するとともに、自主開館や施設の連続利用者割引を継続して行っており、施設の利用促進に努めた。

名古屋市緑生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	シンコーグループ		
主な業務内容	名古屋市緑生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じるとともに光熱水費の削減に努め、公式アカウント（Facebook、Instagram、LINE など）を活用して情報発信にも取り組んだ。 また、指定管理者事業としてアウトリーチ型（普通救命講習等）の事業も含めた 57 事業を開催しており、生涯学習センターの利用促進に努めた。

名古屋市名東生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局:教育委員会事務局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市名東生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
猪高緑地で活動する自主グループや近隣大学との連携に努めたほか、子育て・親子向け事業の実施など、区の特徴を踏まえた講座を実施し、地域連携を積極的に行った。予約抽選制度の丁寧な説明や施設内清掃にも努め、快適な利用環境を提供した。

名古屋市天白生涯学習センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:教育委員会事務局>

指定管理者	愛知スイミング・大成共同事業体		
主な業務内容	名古屋市天白生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。 情報発信の拠点としての役割を果たしているか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) 地域交流	地域・関係団体との連携、協力体制ができているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	
	(3) 委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
コロナ禍で地域連携事業等の運営が難しい中、開催時期の変更や工夫をし、学びを深める機会を減らさない努力をした。体育室の利用率は、コロナ前より増えている。 また、樹木の多い駐車場の手入れをするなど、施設内美化保持に努めた結果、利用者満足度調査において、「施設の清潔さ」の満足度が5.5ポイント上昇した。

施設の現状

名古屋市生涯学習センター(16か所)

※16区(千種、東、北、西、中村、中、昭和、瑞穂、熱田、中川、港、南、守山、緑、名東、天白)の生涯学習センターをまとめています

施設の現状	施設概要							
	生涯学習センターは、生涯学習の振興を図ることを主たる目的としつつ、区との連携をはじめ地域との結びつきを強めることにより、市民の交流と地域活動の発展を促すことを目的としています。 また、生涯学習社会の実現に向けて、地域に密着した市民の自主的な学習活動を促進するために、「まなぶ」(学習のきっかけづくり)、「つながる」(他者との交流を図りながら学習を深める)、「いかす」(学習成果を地域社会に還元する)の段階を経ながら、学びが連続的・継続的に広がる「ひとづくり」「まちづくり」を生涯学習推進の根幹として事業を展開しています。							
	市の収支状況(千円) (3年度決算(見込)額)							利用料金
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	522,190	13,762	535,952	846	9,638	0	10,484	188,503
	特記事項							

管理運営指標の状況	取組状況					
	指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	利用件数	件	81,380	74,378	51,443	68,186
	利用人数	人	1,363,207	1,210,490	726,416	962,913
	利用率	%	52.9	52.9	40.5	44.4
	特記事項					
	・令和2年3月2日から5月31日まで 新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため休館した。(体育室6月7日まで、料理室7月31日まで利用を停止した。)・令和2年度は、各部屋の定員を規定の2分の1とした。 ・令和2年度は、前期主催講座・事業中止とした。 ・令和3年10月31日より、各部屋の定員を大声を出すことが想定される活動を除き、部屋の定員を規定通りに戻した。					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

名古屋市中村生涯学習センターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：教育委員会事務局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育局スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市中村生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分				特記事項
1 基本事項	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 平等利用	○	○	○	○	
(2) 情報管理	○	○	○	○	
(3) 職員体制	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	
2 維持管理	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	
3 サービス	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	⑩尾張中村めし実行委員会や中村高等学校、中村スポーツセンターや名古屋音楽大学、秀吉清正記念館と連携し事業を実施した。 ①尾張中村めし実行委員会や中村高等学校、秀吉清正記念館と連携し事業を実施した。
(1) 利用実績	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況	○	○	○	○	
(3) 自主事業	○	○	○	○	
(4) 広報・P R の実施	○	○	○	○	
(5) 接客態度	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度	○	○	○	○	
(8) 自己評価	○	○	○	○	
(9) 地域交流	◎	◎	○	○	
4 経費等	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 執行状況	○	○	○	○	
(2) 効率管理	○	○	○	○	
(3) 委託	○	○	○	○	
	年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）				
30 年度	同一指定管理者である中村スポーツセンターと共同で、地下鉄駅でのチラシ配布など、利用促進活動を進めた。また、定期的に地域の清掃活動に参加したり、区内各機関との連携を広げ、地域貢献活動に取り組んだ。 その他の点も含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。				

元年度	尾張中村めし実行委員会や中村高等学校と連携した講座・事業を実施した。また、自主学習グループに講師を依頼した講座・事業の開催や分かりやすい情報提供に努めるなど、グループ活動の促進に取り組んだ。 これらの点を含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。
2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響で、各種事業や催しが制限されたなかでも、町内会や学校及び警察署との地域連携に努めていた。 利用者満足度調査において、接遇の満足度も高く、利用者が快適に過ごせる環境づくりを行っており、継続的に取り組まれることを期待したい。
3 年度	地元中学生の見学の受入れや、自主学習グループの活動支援、施設ブログで中村区の紹介をするなど、積極的に地域交流を行った。 また、新型コロナウイルス感染症や暑さ対策として、扇風機の貸出し等、利用者が過ごしやすい館内環境の整備に努めた。

3 利用および収支状況等

具体的な取り組みや成果等
新型コロナウイルス感染症の影響により、利用件数や利用率は減少している。センター職員が自ら植栽の剪定や駐車場のラインを引くなどして、委託料などの一般管理費の削減に努めた。

4 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において、「とても満足」「満足」と回答した利用者の割合は、30 年度 100%、元年度 98.8%、2 年度 100%、3 年度 99.8%であった。 接遇の満足度においては、16 館全体でみても常に高評価であった。利用者からは、親切で丁寧な対応との意見が多くあった。

5 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
近隣中学校の施設見学の受け入れや、尾張中村めし実行委員会および中村高等学校と連携した講座・事業の実施、区内各機関との連携など、継続的な地域交流が図られていた。 また、自主事業では、センターで活動するマイスターや地元の事業者等を積極的に依頼し、地域活性化に努めた。 コロナ禍においても、障がい者の学びや学習成果還元を継続して提供するため、センターまつりにてクッキー販売をしていたが、陶芸作品の販売に切り替えるなど工夫が見られた。

名古屋市熱田生涯学習センターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：教育委員会事務局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市熱田生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	㊸地域にゆかりのある内容の講座を行うほか、自主学習グループと連携した自主事業を実施。参加者がグループへ加入した。 ①自主学習グループと地域の大学との連携を進めた。
3 サービス		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	
(4) 広報・P R の実施		○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	
(9) 地域交流		◎	◎	○	○	
4 経費等		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	
(3) 委託		○	○	○	○	
		年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）				
30 年度		自主学習グループと連携した自主事業実施や、なごやか市民教室実施後のフォローなど、グループ化支援に力を入れている。近接する名古屋学院大学とは、講座やイベントで連携を進め、学生の利用も増えてきている。 その他の点も含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。				

元年度	名古屋学院大学と自主学習グループの連携を促進した。また、科学館と連携し、親子で参加できる教室を開催した。 これらの点を含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。
2 年度	コロナ禍においても、センターで活動する自主学習グループの活性化を図るため、積極的にコミュニケーションを取っている。 近隣の名古屋学院大学より留学生の着物着付けの相談があった際には、自主学習グループ（着物着付けグループ）を紹介した。今後も地域連携の拠点となることを期待したい。
3 年度	コロナ禍においても、継続した学習成果の発表の場の提供をするため、センターまつりの開催方法を見直し、実施することができた。作品展示についても、新型コロナ感染防止対策を行い、多くの人に見ていただくことで、自主学習グループへの新規加入者を獲得できた。学びを継続させる生涯学習センターとしての役割を意識しながら、運営することができている。

3 利用および収支状況等

具体的な取組みや成果等
2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用料金収入が減少していたが、3 年度は、コロナ禍前の収入と同じくらいである。一般管理費や光熱水費の削減に努め、期間を通して、安定した収支状況となっている。

4 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において、「とても満足」「満足」と回答した利用者の割合は、30 年度 100%、元年度 99.3%、2 年度 99.3%、3 年度 98.5%であった。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
名古屋学院大学や自主学習グループとの連携を継続的に行うことができていた。コロナ禍でも、センターまつりなどで開催方法を工夫し、学習成果の還元できる場の提供に努めていた。 また、活動発表の場を設けることで、新たに自主学習グループへの加入者を獲得するなど、地域の生涯学習活動の拠点として運営できている。

名古屋市中川生涯学習センターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：教育委員会事務局＞

指定管理者	ホームックス株式会社		
主な業務内容	名古屋市中川生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分				特記事項
1 基本事項	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	①貸室利用料金を営利目的等使用のため、2.5 倍徴収しなければならないところ、誤って通常料金を徴収していたため、業務改善指導を行った。
(1) 平等利用	○	△	○	○	
(2) 情報管理	○	○	○	○	
(3) 職員体制	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	
2 維持管理	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	
3 サービス	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	③⑩現地学習における職員体制の不備、施設予約状況の誤った案内、講座案内作成時の誤植により、業務改善指導を行った。
(1) 利用実績	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況	△	○	○	○	
(3) 自主事業	○	○	○	○	
(4) 広報・P R の実施	△	○	○	○	
(5) 接客態度	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度	○	○	○	○	
(8) 自己評価	○	○	○	○	
(9) 地域交流	○	○	○	○	
4 経費等	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	①指定管理者からの申請に基づき承認した利用料金の額とは異なる額を利用者から徴収していたため、是正勧告を行った。
(1) 執行状況	○	△	○	○	
(2) 効率管理	○	○	○	○	
(3) 委託	○	○	○	○	
	年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）				
30 年度	指定管理者に移行し接遇態度が向上したと、利用者からの意見をいただいている。平成 30 年 10 月からは、指定管理者独自の取組として、開館時間の延長や自主開館、連続利用の割引等を開始し、施設の利用促進を図っている。 また、業務改善指導を行った内容に関しては、改善された。 その他の点も含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営が				

	なされている。
--	---------

元年度	指定管理者独自の取組みとして、開館時間の延長や自主開館、連続利用の割引等を継続して実施した。業務改善指導、是正勧告を行った内容に関しては、改善された。全体としては、仕様書に基づいた管理運営がなされている。
2 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、施設を消毒するための職員を増員し、トイレの自動照明化などを導入した。 利用者満足度調査において、施設の清潔さの満足度が昨年より 2%上昇し、99.3%となった。今後も継続した施設利用環境の向上に期待したい。
3 年度	指定管理者自主事業終了後に、自主学習グループの発足を支援し、3グループが新たに活動を開始した。 新型コロナ感染症の影響により落ち込んでいた利用率もほぼ戻ってきている。 また、館内の清掃を含め、利用者に快適に利用してもらえるように努めている。

3 利用および収支状況等

具体的な取組みや成果等
利用件数においては、コロナ禍前の令和元年度より増えている。その結果、利用料金収入も増えてきており、期間を通じて安定した収入を得られていた。

4 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において、「とても満足」「満足」と回答した利用者の割合は、30 年度 98.9%、元年度 99.1%、2 年度 96.5%、3 年度 93.5%であった。

5 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
利用料金徴収等については是正勧告を行う事態になるなど、不適切な運営もあったが、改善後は仕様書に基づいた管理運営ができていた。 生涯学習のきっかけとなるような魅力ある自主事業を多彩に企画し、新たな利用者の開拓に繋げることができた。 また、職員自らが徹底した清掃を行うことで、館内の清掃に対する満足度は高評価であった。

名古屋市港生涯学習センターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局:教育委員会事務局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市港生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	
(4) 広報・P R の実施		◎	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	
(9) 地域交流		○	○	○	○	
4 経費等		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	
(3) 委託		○	○	○	○	
		年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）				
30 年度		従来からの地域団体とのつながりを大切にしながら、近隣の商業施設や飲食店にセンター広報物を配架できるように交渉するなど、新しいつながりを作ることにも積極的に取り組んでいる。 その他の点も含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。				

元年度	自主学習グループの高齢化等で利用者や利用グループの減少傾向の中、新規利用者の獲得のため港図書館、区内大規模商業施設等へのチラシ配架を継続した。この点を含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。
2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響で、施設利用や催しが制限される中でも、利用者に快適に利用してもらえるように努力していた。 また、近隣商業施設にて、講座案内やチラシ等を定期的に配架依頼する等の広報努力もみられた。
3 年度	「港区らしさ」を大切に、区役所などの区内公所との連携を深めたほか、港区の地域性を生かした自主事業を実施した。 また、安心・安全に施設を利用してもらえるよう、館内整備や清掃に努めた。

3 利用および収支状況等

具体的な取り組みや成果等
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は、利用件数が下がっていたが、令和3年度は、ほぼ戻ってきている。利用料金収入においても、コロナ禍前に近い収入を得られている。一般管理費は、期間を通して縮減していた。

4 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において、「とても満足」「満足」と回答した利用者の割合は、30 年度 97.3%、元年度 98.6%、2 年度 98.6%、3 年度 96.6%であった。

5 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
地域団体との連携協力を大切にしながら、近隣の商業施設、図書館および飲食店などチラシ等の配架場所を新規開拓し、新規利用者の獲得に努めた。 また、港区内の工場見学やアイススケート体験教室など、港区の特色を取り入れた自主事業を企画した。 館内環境整備にも努め、季節に応じた館内装飾を行い、利用者から好評であった。

名古屋市南生涯学習センターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局:教育委員会事務局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市南生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	
(4) 広報・P R の実施		○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	
(9) 地域交流		○	○	○	○	
4 経費等		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	
(3) 委託		○	○	○	○	
		年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）				
30 年度		学区をはじめとした地域の活動がとても盛んな地域であり、イベントや地域貢献活動にも積極的に参加して地域とのつながりを深め、その結びつきをセンター主催の講座等の広報にも生かした。 その他の点も含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。				

元年度	地域活動がとても盛んな地域であり、イベント等に積極的に参加し地域とのつながりを深め、その結びつきを生かして、センター主催講座等の広報を行った。この点を含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。
2 年度	センターまつりが中止となったため、自主学習グループの活動発表の場として、ロビー展示を行った。南区役所と協力した遺体安置所訓練や南警察署と協力した防犯訓練、利用者参加型の消防訓練などの地域連携、協力体制ができていた。 また、床汚れの剥離清掃や大規模な備品整理を行い、館内の美観保持に努めた。
3 年度	利用者の快適で安全な学習環境を提供するため、各種体育器具の補修や更新を行うとともに、給湯室の換気扇の汚れなどを職員自ら率先して清掃し、館内の美化に努めた。 また、区役所と共催して「親子ボッチャ教室」を開催するなど、継続して地域連携に努めた。

3 利用および収支状況等

具体的な取組みや成果等
新型コロナウイルス感染症の影響により、利用件数や利用率が減少している。一般管理費や光熱水費の縮減に努めていた。

4 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において、「とても満足」「満足」と回答した利用者の割合は、30 年度 98.6%、元年度 96.6%、2 年度 95.2%、3 年度 95.8%であった。

5 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
イベントや地域貢献活動にも積極的に参加して地域とのつながりを深めた。 また、コロナ禍においても区役所などの公的機関とも積極的に協働し、遺体安置所訓練や防犯訓練、利用者参加型の消防訓練などを実施するとともに、親子ボッチャ教室などを開催した。

名古屋市緑生涯学習センターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：教育委員会事務局＞

指定管理者	シンコーグループ		
主な業務内容	名古屋市緑生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分				特記事項
1 基本事項	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 平等利用	○	○	○	○	
(2) 情報管理	○	○	○	○	
(3) 職員体制	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	
2 維持管理	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	
3 サービス	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	⑩体育室にエア搬送ファンを設置 ⑩受付横にデジタルサイネージを設置し、駐車場の混雑予定や講座広報などの情報を提供。 ①自主事業として、小学校での救急救命講習や障がい者施設での水泳指導を実施した。
(1) 利用実績	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況	○	○	○	○	
(3) 自主事業	◎	◎	○	○	
(4) 広報・P R の実施	◎	○	○	○	
(5) 接客態度	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度	○	○	○	○	
(8) 自己評価	○	○	○	○	
(9) 地域交流	○	○	○	○	
4 経費等	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 執行状況	○	○	○	○	
(2) 効率管理	○	○	○	○	
(3) 委託	○	○	○	○	
	年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）				
30 年度	指定管理者独自の取組として、空調のない体育室にエア搬送ファンを設置し、夏季の利用者に好評を得ている。また、デジタルサイネージ設置により、利用者の求める情報やセンターが周知したい講座情報を、効果的に提供している。 その他の点も含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。				

元年度	地域貢献事業として、救急救命講習や着衣泳講習、障がい者施設での水泳指導等を行った。自主事業を様々な対象の方に向けて企画し、数多く開催し、施設のPRを行ったことで、小学生の利用が増えてきた。これらの点を含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。
2 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、トイレの自動水洗化や自動照明化を行った。また、近隣からの騒音苦情に速やかに対応し、騒音パネルを設置した。換気対策として、サーキュレータの貸出や網戸設置工事を行った。 指定管理者自主事業として、健康づくり教室（健康体操・ノルディックウォーキング）を 31 事業開催しており、継続的な生涯学習の場の提供をしている。
3 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じるとともに光熱水費の削減に努め、公式アカウント（Facebook、Instagram、LINE など）を活用して情報発信にも取り組んだ。 また、指定管理者事業としてアウトリーチ型（普通救命講習等）の事業も含めた 57 事業を開催しており、生涯学習センターの利用促進に努めた。

3 利用および収支状況等

具体的な取組みや成果等
新型コロナウイルス感染症の影響により、利用料金収入が減少しているが、自主事業については、アウトリーチも含めた多様な講座を開催し、安定した受講料収入を得られている。

4 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において、「とても満足」「満足」と回答した利用者の割合は、30 年度 98.8%、元年度 97.9%、2 年度 99.4%、3 年度 97.5%であった。

5 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
公式アカウントを活用して広報に努めるとともに、指定管理者事業も積極的に企画実施をして、利用促進を図った。また、地域に講師を派遣したり、地域ボランティアと連携した講座を企画するなど、地域に根付いた運営を行った。 コロナ禍でも安心安全で快適に利用できるようにトイレの自動水洗化、自動照明化を行い、体育館への大型ファン、吸音パネルや可動式 Wi-Fi の設置をした。

名古屋市名東生涯学習センターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：教育委員会事務局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市名東生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	
(4) 広報・P R の実施		○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	
(9) 地域交流		○	○	○	○	
4 経費等		30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	
(3) 委託		○	○	○	○	
		年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）				
30 年度		隣接する猪高緑地で、自主学習グループと協働して子どもを対象とした自主事業を実施したり、近隣大学に利用案内や講座案内を配架するなど、新たな利用者の確保に向けた取り組みを行った。 その他の点も含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。				

元年度	自主事業では、近隣の猪高緑地の自然を生かして、自主学習グループと協働の事業を実施した。また、子育てネットワークや区役所と連携し、子育て講座を実施した。これらの点を含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。
2 年度	猪高緑地で活動する自主学習グループと協働で、自然体験講座や親子講座を実施した。臨時休館期間に、料理室の整備や駐車場のライン引き、スロープタイルの補修等を行い、利用環境の改善に努めた。
3 年度	猪高緑地で活動する自主グループや近隣大学との連携に努めたほか、子育て・親子向け事業の実施など、区の特徴を踏まえた講座を実施し、地域連携を積極的に行った。予約抽選制度の丁寧な説明や施設内清掃にも努め、快適な利用環境を提供した。

3 利用および収支状況等

具体的な取り組みや成果等
3 年度は、コロナ禍前よりも利用件数、利用率とも上昇している。それに伴い、利用料金収入も上昇している。指定管理自主事業での収入も含めて、期間を通じて安定した収支状況である。

4 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において、「とても満足」「満足」と回答した利用者の割合は、30 年度 97.5%、元年度 99.4%、2 年度 97.6%、3 年度 98.4%であった。

5 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
近隣に猪高緑地の自然を生かした自然体験教室や親子講座の企画のほか、自主学習グループとの協働や近隣大学との連携など、地域の特性を活かした施設運営を行った。 また、利用者目線に立った接遇に徹し、気持ちよく施設を利用してもらえるよう、環境整備にも努力した。

名古屋市天白生涯学習センターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局:教育委員会事務局＞

指定管理者	愛知スイミング・大成共同事業体		
主な業務内容	名古屋市天白生涯学習センターの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分				特記事項
1 基本事項	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	①仕様書に基づいた職員の配置が適切に行われなかった。 ②利用調整会の新規団体の登録停止。 ②利用調整会における使用許可書の不適切な交付。 ②職員の雇用環境について、業務改善指導を行った。
(1) 平等利用	○	○	△	○	
(2) 情報管理	○	○	○	○	
(3) 職員体制	○	△	△	○	
(4) 法令等の遵守	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	
2 維持管理	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	
3 サービス	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 利用実績	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況	○	○	○	○	
(3) 自主事業	○	○	○	○	
(4) 広報・P R の実施	○	○	○	○	
(5) 接客態度	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度	○	○	○	○	
(8) 自己評価	○	○	○	○	
(9) 地域交流	○	○	○	○	
4 経費等	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 執行状況	○	○	○	○	
(2) 効率管理	○	○	○	○	
(3) 委託	○	○	○	○	
	年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）				
30 年度	センターまつりにおいて、体育室に土足で入れるように床の養生を行うなど、指定管理者として従来にはなかったサービスを提供し、利用者から好評を得た。 その他の点も含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。				

元年度	「天白おやこ子育て活動」に出展するなど、地域との連携や協力を図った。この点を含め、全体として、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。
2 年度	指定管理者自主事業は、コロナ禍でも館外で実施できるドローン教室などを開催した。 また、多様な分野の事業を実施し、新たな受講者の獲得に努めた。 地元野菜のセイロン瓜の栽培を行ったり、地域のアピールも積極的に行った。 なお、業務改善指導を行った内容については、業務改善報告書が提出されている。
3 年度	コロナ禍で地域連携事業等の運営が難しい中、開催時期の変更や工夫をし、学びを深める機会を減らさない努力をした。体育室の利用率は、コロナ前より増えている。 また、樹木の多い駐車場の手入れをするなど、施設内美化保持に努めた結果、利用者満足度調査において、「施設の清潔さ」の満足度が 5.5 ポイント上昇した

3 利用および収支状況等

具体的な取り組みや成果等
新型コロナウイルス感染症の影響により、利用料金収入が減少した。令和 3 年度は、利用件数や利用率が回復傾向にあり、収入状況も上向きになってきていた。 外部委託費や一般管理費の縮減により、管理開始年度と比べても収支状況が改善している。

4 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者満足度調査において、「とても満足」「満足」と回答した利用者の割合は、30 年度 95.1%、元年度 95.4%、2 年度 98.5%、3 年度 98.3%であった。 利用者満足度調査で、トイレの清掃や駐車場の樹木管理への要望が多くあったが、令和 3 年度においては、「施設の清潔さ」の満足度が 5.5 ポイント上昇した。

5 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
職員の雇用環境について業務改善指導を行う事態になるなど、不適切な運営があったが、現在は、仕様書に基づいた適切な管理運営がなされている。 センターまつりでは、体育室に土足で入れるようにしたり、コロナ禍でも館外で実施できるドローン教室などの自主事業を実施など、利用しやすいセンターづくりへの工夫が見られた。 また、各区内公所との地域連携事業について、積極的に協力することができた。